

かわさき地域リハビリテーションネットワーク(イメージ)

総合リハビリテーション推進センター(行政)が事務局機能を担うことでネットワークの継続性を担保する

川崎市全体のリハネットワーク

【内容例】開催頻度は年に1～2回

- ・リハビリテーション関係者向けの講演会
- ・市民向けのリハビリテーション公開講座
- ・職能団体等との連携

市全体の
リハビリテーション
サービス向上

協働と役割分担
人材資源の有効活用

地域包括ケアの推進

切れ目のない支援
包括的ケアの実現

利用者QOLの向上
迅速に柔軟な
サービス

それぞれの主体の
強みを活用、相互
に人材育成

地域ごとのリハネットワーク

【内容例】

開催頻度は年に2回程度(地域の実情に合わせて)

- ・日々の業務を意識し顔の見える関係性を深めていく。症例報告会など実施
- ・テーマや疾患を決めて研修会を実施。

